



## Washington D.C. Political and Economic Report

Masaharu Takenaka 竹中 正治

ワシントン駐在員事務所 所長

(202)463-0477, [mtakenaka@us.mufg.jp](mailto:mtakenaka@us.mufg.jp)

2006年12月11日

ワシントン情報 (2006 / No.075)

### 家計の富の分布格差が示す日米の相違

国連大学世界経済開発研究所（ヘルシンキ）は5日、世界の家計資産に関する調査報告書を発表した<sup>1</sup>。同報告書のポイントは2つある。ひとつは世界の富裕層上位10%が純家計資産の85%を所有しているというグローバルの富の偏在である。それ以上に興味深いのは、先進国の中で、米国では富裕層上位10%が全家計資産の69%を所有するという富の格差が際立って大きいことである。一方、日本の富の格差は先進国の中では最も低く、主要な欧州諸国は概ね日本と米国の中間に位置している。以下に報告書の概要を紹介する。

#### 【市場為替相場換算ではトップの日本の一人当たり家計純資産規模】

同報告書は各国の家計資産に関する公式データに基づき、資産（金融、非金融資産）、負債を集計、比較したもので、データは2000年時点のものを用いている。家計資産に関する公式統計としては、通常各国中央銀行が作成する資金循環統計（flow of funds）によるものと、各国の家計調査（サーベイ）に基づくものがある。前者はより包括的と思われるが、資産分布の格差などの内訳を知ることができない。一方、サーベイによるものは、サンプリングの妥当性、個別の報告の信憑性などに制約があるが、資産規模別の様態などを知ることができる。同調査は、双方のデータを併記している。

資金循環統計による2000年の世界の家計純資産は125.5兆ドル、世界の国内総生産（GDP）（一人当たり20,500ドル）の約3倍である。表1は2000年の世界の家計資産を市場為替相場と購買力平価（PPP）とで示したものである。市場為替相場換算では日本の家計資産は一人当たり180,837ドルでトップ、米国は第2位で143,727ドル、第3位は英国で126,832ドルとなる。PPPで見ると、米国は143,727ドルで第1位、英国は128,959ドルで2位、日本は124,858ドルで3位となる。PPP相場はレポート中には明示されていないが、1ドル=150～160円程度の換算と推測される。

#### 【世界の個人資産の国別内訳】

表2は世界の富裕層上位10%の国別内訳を市場為替換算ベースと購買力平価（PPP）ベースで示したものである。市場為替相場換算で見ると、世界の富裕層上位10%の家計純資産のう

<sup>1</sup> James B. Davies, Susanna Sandsrtom, Anthony Shorrocks, and Edward N. Wolff, *The World Distribution of Household Wealth*, December 5<sup>th</sup>, 2006, United Nation University.  
<http://www.wider.unu.edu/research/2006-2007/2006-2007-1/wider-wdhw-launch-5-12-2006/wider-wdhw-report-5-12-2006.pdf>



ち、24.9%が米国、20.5%が日本、7.6%はドイツの家計によって所有されている。これら3国で世界の個人資産の半分以上を保有している。

### 【家計の資産内訳の相違】

表3は資金循環統計データなどに基づいて、家計資産の内訳を国際比較したものである。米国の家計資産の67%は金融資産である。また米国人は金融資産の51%を株式資産として持っており、流動資産はわずか13%である。それに比べて、日本人は金融資産の53%が流動資産で、株式資産は全体のわずか16%である。

言うまでもなくこのような日米家計の資産内訳の相違は、様々な文化的、制度的な事情の産物である。しかし富裕家計ほど保有資産のリスク許容度が上昇し、株式の保有比率が高まる傾向が日米双方の家計に共通して見られる。これは米国家計の株式保有比率の高さが、ある程度までは、次に指摘するような米国における家計資産の富裕上位層への富の集中の結果であることを示唆している。

### 【各国の家計純資産の分布格差の違い】

表4は主要各国のサーベイに基づく家計資産の分布格差とジニ係数である。ジニ係数は所得の格差を表す数値（係数範囲は0から1）で、係数の値が0に近いほど格差が少なく、1に近いほど格差が大きい状態を示す。調査単位が、家計、家族、個人と別れており、全く同じ基準での比較はできない。しかし、それでも米国では富裕層上位10%の家計が総純資産の69.8%、上位5%は57.7%を占め、そのジニ係数は0.801と先進国の中ではスイスを除くと突出して高い。対照的に日本の家計上位10%は純資産シェア39.3%に過ぎず、ジニ係数も0.547と先進国では最も低い<sup>2</sup>。英、独、仏などは格差分布で米国と日本の中間に位置している。以上のデータから見る限り、日本と米国は家計当たりの純資産規模では、ほぼ同様に世界的にトップグループであるが、日本は世界トップ水準の家計資産規模を、相対的に平等な資産格差とともに実現している点でユニークな存在であると言える。

(担当：松村詩子)

(e-mail address : [umatsumura@us.mufg.jp](mailto:umatsumura@us.mufg.jp))

以下の当行ホームページで過去20件のレポートがご覧になれます。

<https://reports.us.bk.mufg.jp/portal/site/menuitem.bd427fa51df4c80526345b1035ca16a0/>

本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。意見、判断の記述は現時点における当駐在所長の見解に基づくものです。本レポートの提供する情報の利用に関しては、利用者の責任においてご判断願います。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は、出所をご明記ください。

本レポートのE-mailによる直接の配信ご希望の場合は、当駐在所長、あるいは担当者にご連絡ください。

<sup>2</sup> ただし日本の家計資産データは厚生労働省の調査によるが、二人以上の家計を対象にしており、単身家計を含んでいない。単身家計を含めるとジニ係数はある程度上昇する可能性がある。



(表1) 個人資産の国別ランキング  
市場為替換算ベース

国名	資産	実質GDP	可処分所得
日本	\$180,837	\$37,547	\$22,443
米国	\$143,727	\$35,619	\$25,480
英国	\$126,832	\$23,852	\$16,820
オランダ	\$109,418	\$23,261	\$11,557
イタリア	\$98,317	\$18,604	\$12,336
シンガポール	\$90,960	\$22,929	\$11,915
ドイツ	\$86,369	\$22,758	\$14,745
フランス	\$85,794	\$21,425	\$13,367

購買力平価 (PPP) ベース

国名	資産	実質GDP	可処分所得
米国	\$143,727	\$35,619	\$25,480
英国	\$128,959	\$24,252	\$17,102
日本	\$124,858	\$25,924	\$15,496
オランダ	\$120,086	\$25,759	\$12,798
イタリア	\$119,704	\$22,876	\$15,169
シンガポール	\$113,631	\$28,644	\$14,885
フランス	\$93,729	\$23,614	\$14,372
スペイン	\$92,253	\$19,037	\$12,544

(表2) 世界の富裕層トップ10%の国別内訳  
市場為替換算ベース

国名	割合
米国	24.9%
日本	20.5%
ドイツ	7.6%
イタリア	6.6%
英国	5.9%
フランス	4.2%
スペイン	3.9%
カナダ	2.2%



購買力平価 (PPP) ベース

国名	割合
米国	19.6%
日本	14.2%
ドイツ	7.0%
英国	5.9%
イタリア	5.8%
中国	4.1%
スペイン	3.7%
フランス	3.5%

(表3) 家計資産内訳の国際比較 (市場為替換算ベース)

国名	全体に占める 非金融資産の割合	非金融資産に占める 不動産の割合	全体に占める 金融資産の割合	金融資産に占める 流動資産の割合	金融資産に占める 株式資産の割合	金融資産に占める その他の資産の割合	資産全体に対する 負債の割合
米国	33%	80%	67%	13%	51%	36%	15%
英国	47%	74%	53%	21%	25%	57%	13%
日本	50%	N/A	50%	53%	16%	31%	14%
ドイツ	60%	70%	40%	34%	37%	29%	16%
フランス	60%	49%	40%	33%	32%	35%	11%
中国	41%	48%	59%	39%	32%	29%	10%
カナダ	43%	46%	57%	25%	32%	43%	18%

(表4) 各国における富の分布とジニ係数 (市場為替換算ベース)

	調査単位	トップ10%	トップ5%	トップ1%	ジニ係数
スイス	家族	71.30%	58.00%	34.80%	0.803
米国	家計	69.80%	57.70%	32.70%	0.801
中国	個人	41.40%	N/A	N/A	0.717
英国	個人	56.00%	44.00%	23.00%	0.697
フランス	個人	61.00%	N/A	21.30%	0.697
ドイツ	家計	44.40%	N/A	N/A	0.671
カナダ	家族	53.00%	N/A	N/A	0.663
日本	家計	39.30%	N/A	N/A	0.547
世界全体					0.892